

# スヌーズレンカフェ in

永寿の里  
若葉

## お知らせ

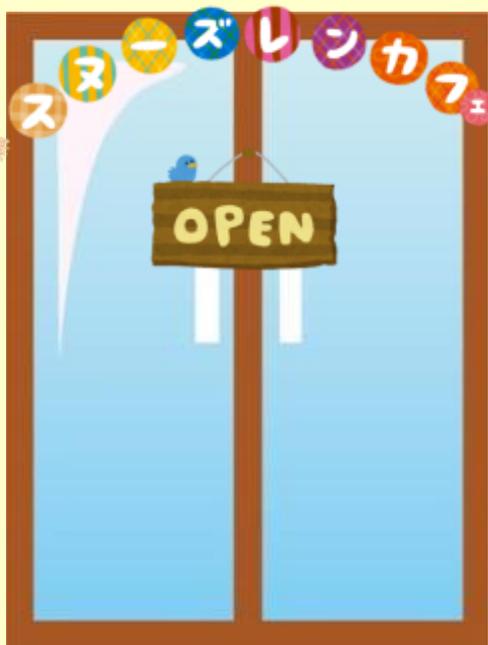


スヌーズレンカフェは幼児から高校生までのお子さんと家族が自由に集い、スヌーズレン体験やスライム作り等を行える場です。(スヌーズレンについては裏面をご覧ください)  
また、日々の子育てにおける相談や情報交換、そして仲間づくりを行う、ふれあい活動の場でもあります。  
参加要件はありません。家族だけでなく、スヌーズレンに興味をお持ちの方も大歓迎です。お友達も誘って気軽にお越しください。皆様のご参加をお待ちしています。

せっかくの休日!  
家族で楽しく過ご  
したい!!



子育て・進路につい  
て相談したいけど…  
相談できる人が周り  
に少ないな…



**日 程** 平成30年 7月15日(日) 13:00~16:00

※初めてスヌーズレンを体験する方は、スヌーズレンの簡

単な説明をしますので、13:00にお越しください。

**内 容** スヌーズレンやスライム作りの体験

上記の時間でスヌーズレンルームを開放しています。お好  
きな時間にお越し下さい。

裏面の紹介記事や、当法人のホームページもご参照くだ  
さい。※「永寿福祉会」を検索→「施設紹介」→「永寿の里 若葉」  
へお進みください。

**持ち物** 特に必要なものはありません。館内にスリッパを用意しますが、  
歩きにくい場合、上靴などをご持参ください。

**場 所** 場所(地図)・駐車場については裏面をご覧ください。

## お申し込み方法

メール、またはお電話にて受け付けています。

- ① 参加者氏名(保護者様とお子さまの名前) ② 連絡先(住所・  
電話番号)を [tkodama@eijyu.or.jp](mailto:tkodama@eijyu.or.jp) へメール送信、または  
06-6706-1700(担当 平岡宛)へお電話ください。

## 〇スヌーズレンってなんだろう？

「スヌーズレン」は、1970年代のオランダで生まれた支援技術です。「見る」「聞く」「触る」など、五感への心地よい感覚刺激を、対象者と支援者が一緒に楽しむプログラムです。知的障がい者を対象とした支援技術として生まれましたが、近年は精神障がい者や高齢者、児童福祉の分野などでも注目されています。

〇んっ！？もっと詳しく知りたい！！

「あなたは、本屋さんで何をしますか？」

多くの人は「本を読む」「本を買う」と答えるでしょう。  
しかし、知的に障がいのある人は・・・

本を手にとって、表紙をなでます。  
本を手にとり、匂います。  
本の表紙を指ではじいて、音を聞きます。

### D.ウイリアムに学ぶ「解釈システム」と「感性システム」

解釈システム：思考によって世界を捉える。

⇒「本」は読むものであるといったように、事象や物に意味を持たせる。

感性システム：身体で直接体験することで、世界を捉える。

⇒「本」を様々な感覚でとらえ、体感する。

感性システムの方は、様々な感覚を用い、  
世の中を豊かに生きています。

スヌーズレンは「快適な感覚刺激を行うために、特別な装備を備えた部屋を準備し様々な感覚に働きかける支援技術」です。

### 〇感性システムの豊かな世界を一緒に楽しむプロセス

スヌーズレンは、感覚刺激のために様々な器具や環境を準備します。一見すると、器具や環境に目が奪われがちですが、大切なのは環境ではなく、「一緒に楽しむ」という姿勢です。

## ホワイトルーム



光ファイバーやバブルチューブの柔らかな光、アロマオイルの優しい香り、心地よい感覚刺激に満たされた部屋です。

## アクティビティルーム



ブランコや滑り台、遊び道具がいっぱい。加速や揺れを感じる前庭感覚を、心地よく刺激する楽しい部屋です。



併設している  
「特別養護老人ホーム 長吉」  
の看板が目印です。

社会福祉法人 永寿福祉会

永寿の里 若葉

住所：大阪市平野区长吉川辺3-20-14

最寄駅：大阪市営地下鉄 谷町線 八尾南駅（徒歩7分）

※車でのご来場も可能ですが、駐車台数に限り（5台程度）がありますので、車椅子をご利用の方や、歩行が不安定な方を優先させていただきます。車でのご来場を希望する方は、お申し込み時にお知らせください。

費用は発生しますが、施設近隣のコインパーキングなどもご活用ください。

